



2020年6月
聖マリア学園
吉野幼稚園

主 題：「育つ」

聖書のことば：「初めに神が天と地を創造した」



今年の大型連休は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、緊急事態宣言の発令中でしたので、連休明けの園児たちの登園を大変心配しておりましたが、おかげさまでほとんどの子どもたちがすんなり登園することができました。園庭の砂場の上の藤棚のフジの花も咲き終わり、アジサイもつぼみが膨らんできました。いよいよ6月です。

登園した子どもたちは、体力づくりのため、まず園庭をランニングします。そのあと、マリア様のご像の前でお祈りをして、各保育室に入ります。そして、各自「おしごと」に取り組みます。その子の発達段階や興味関心に従って、いろいろな「おしごと」があり、子どもたちは大変熱心に取り組んでいます。モンテッソーリ教育の重要な部分です。モンテッソーリ教育の大事な5つの領域「日常生活」「感覚」「言語」「数」「文化」の中で、「日常生活」が冒頭に来ていることには、深い意味があるのだと思います。

新学期は、子どもたちの人間性の基礎作りをする大事な時期です。モンテッソーリ教育は「日常生活」の「おしごと」を通して、自分のことは自分でする習慣を身につけさせることに取り組みます。「三つ子の魂百まで」ということわざもあります。この時期に身につけた日常生活の習慣は、子どものこれから的人格形成の大きな要素となるといっても過言ではありません。あせらず、あわてず、その子なりの成長を見届けたいと思います。

これからも一人ひとりの子どもと接していく中で、子どもたちが潜在的に持っている「成長する力」を育てていきたいものです。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

園長 野田弘之

今月のねらい

時の記念日を通して 時計に興味を持ち 神様が下さった時間を大切にする
父の日を迎え 自分達の為に働いて下さっている お父さんに感謝の心を持つ
梅雨の時期の 自然に触れ 興味を持つ